

特集 白山国立公園・伊勢志摩国立公園の紹介

環境省では、我が国を代表するすぐれた自然の風景地を国立公園として29か所指定し、自然環境の保護に努めるとともに、自然とのふれあいの場として快適で適正な利用を進めています。

中部地方環境事務所では4つの国立公園を管轄しており、今号では白山国立公園と伊勢志摩国立公園についてその特色などを紹介します。

伊勢志摩国立公園

指定：昭和21年11月20日 面積：55,544ha

伊勢志摩国立公園は昭和21年に戦後初の国立公園として指定されました。

三重県中央部の志摩半島一帯を区域とし、およそ東西50km、南北40kmにわたっています。沿岸部は典型的なリアス式海岸で、英虞湾、五ヶ所湾などの深い入り江と大小多数の島々が繊細で優美な景観を見せています。

これら自然景観に加え、真珠の養殖筏、サザエやアワビなどを採る海女の姿、伊勢神宮など悠久の歴史を有する人文的景観が彩りを添え、自然の造った美しさと、人間が創った歴史文化の融合した景観が本公園の特色となっています。



伊勢地域

鳥羽地域

伊勢湾に面した海岸や離島では漁業が盛んで、夏にはアワビやサザエを採る海女の姿を見ることができます。神島、答志島、菅島へは定期船が運行されており、島では独特の植生や、漁業と自然環境の共生関係を体感できます。リアス式海岸沿いに走るパールロードは水平線を望む爽快なドライブが楽しめるほか、鳥羽展望台では360度の風景を堪能できます。

伊勢神宮を要とした扇状の約5000haのエリアは、20年に1度行われる遷宮の際に使用されるヒノキを育成する人工林が大半を占めますが、一部の天然生林は豊かな自然性を保護するため、特別保護地区に指定されています。内宮と外宮の参道周辺ではスギやクスノキなどの巨樹が神秘的な空間を創っています。伊勢志摩スカイラインの朝熊山展望台からのパノラマや、二見浦や夫婦岩などの見所があります。

南伊勢地域

熊野灘に面した海岸部では海蝕崖の発達したリアス式海岸が見られます。小湾の湾口部に砂礫が堆積することにより形成された海跡湖があちこちに点在し、特徴的な景観をつくっており、また、海跡湖周辺は、希少な植物であるハマナツメが見られます。伊勢路川の河口干潟にはハマボウの群落があり、夏には黄色の花が見られます。

志摩地域

英虞湾は人の腕のように延びる先志摩半島に囲まれ、湾内ではリアス式海岸が発達し、真珠やアオサノリの養殖が盛んです。一帯は隆起海蝕台の平坦な地形であるため、横山展望台や登茂山展望台から英虞湾を望むとジグソーパズルのピースが散らばっているように見えます。横山には横山ビジターセンターがあり、伊勢志摩国立公園の自然や文化などの情報を提供しています。

白山国立公園

指定：昭和37年11月12日 面積：47,700ha

白山国立公園は、富山、石川、福井、岐阜の4県にまたがり、白山の主峰である御前峰を中心におよそ東西20km、南北40kmにわたって指定されています。白山は、富士山、立山とともに日本三名山として古くから山岳信仰の対象となっていました。

また、高山植物の宝庫としても知られ、夏季にはあちこちにお花畑が見られます。ハクサンシャクナゲ、ハクサンフウロ、ハクサンコザクラなど「ハクサン」の名がつく可憐な花々が18種もあり、山の名前を冠した植物の名前の数は日本一を誇っています。

中宮周辺

石川県

白山スーパー林道では白山眺望や姥ヶ滝などの滝、紅葉などを手軽に楽しむことができます。新岩間温泉から90分ほど山道を歩いた先には国指定特別天然記念物の岩間の噴泉塔群があり、また、岩間温泉や中宮温泉など様々な温泉に恵まれています。中宮展示館やキャンプ場では、白山の自然や文化を学んだり、自然とふれあうことができます。中宮から白山山頂へは加賀禅定道や中宮道、北縦走路などの長距離登山道が整備されており、清浄ヶ原や百四丈滝、火の御子峰(地獄尾根)など幻想的な景色を楽しめます。

市ノ瀬・別当出合周辺

別当出合を登山口とする砂防新道や観光新道は、年間約3万人が利用する白山登山のメインルートです。一方、市ノ瀬からの登山道である釈迦新道やチブリ尾根コースは、山頂まではかなり時間がかかりますが、沿線に残るブナ林などの豊かな自然を楽しめます。途中までの日帰り歩きにもおすすめのコースです。市ノ瀬ビジターセンターでは、最新の登山情報や自然情報を提供しておりますので、登山の前にぜひご利用ください。

福井県

刈込池・平泉寺・赤兎山周辺

刈込池は2時間程度で周回できるコースが整備されており、水面に映る三ノ峰やブナ林を楽しむことができます。中世の屈指の宗教都市であったとされる平泉寺(現平泉寺白山神社)では、今でも残る石畳道や石垣、美しい苔のじゅうたんを見ることができます。日帰り登山ができる赤兎山は親子連れも多く、湿原やニッコウキスゲ群落があり、人気の山となっています。

桂湖周辺

桂湖周辺には家族で楽しめるキャンプ場やビジターセンターなどが整備され、カヌーや釣りなどを楽しむことができます。桂湖から大笠山(1,821m)への登山ルートは上級者向けですが、山頂からは白山や笈ヶ岳を眺望することができます。ブナオ峠から赤摩木古山への登山道沿いにはブナ林が残り、新緑や紅葉を楽しむことができるルートとなっています。

富山県

大白川周辺

大白川周辺にはブナやミズナラなどの大木が多く、また、ドロノキの純林など、豊かで多様な森林が残っています。白水湖を一望できる温泉や、日本三名瀑の一つに数えられる白水滝もあり、山小屋やキャンプ場をベースにして付近を散策すれば、これらの自然が織り成す美しい景観をゆっくりと楽しむことができます。大白川から白山室堂へつながる平瀬道は、ブナ林や高山植物、雪渓など魅力的なルートです。

岐阜県

石徹白周辺

白山登拝のために開かれたとされる美濃禅定道の登山口で、石徹白の集落や禅定道には数々の遺構や伝承が残っています。中でも、白山を開山した泰澄がここの枝をつき、その枝が大杉に成長したとの伝承が残っている「いとしろ大杉」は、幹周囲13m、樹高25mの巨樹で国指定特別天然記念物に指定されています。禅定道登山口である白山中居神社は樹齢千数百年のスギに囲まれており、静寂さを醸し出しています。